



Taka Ishii

Gallery

1-3-2 5F Kiyosumi Koto-ku Tokyo #135-0024, Japan
tel 03 5646 6050
fax 03 3642 3067
web www.takaishiigallery.com
email tig@takaishiigallery.com

武田陽介 「Stay Gold」

会期：2014年3月22日(土) - 4月19日(土)

会場：タカ・イシイギャラリー (東京・清澄)

オープニング・レセプション：3月22日(土) 18:00-20:00

[3月26日より空蓮坊、TRAUMARIS | SPACE、タカ・イシイギャラリー モダンにて個展同時開催 \(詳細別紙\)](#)

タカ・イシイギャラリーでは、3月22日(土)から4月19日(土)まで、武田陽介個展「Stay Gold」を開催いたします。タカ・イシイギャラリーでの初めての個展となる本展では、2006年から2014年にかけて制作された写真作品のなかから、代表作約14点を展示いたします。

Stay Gold とは抵抗である。

Nothing Gold Can Stay = 変わらないものは何もない、という正しさを知りながら、それでも、変わらないもの、変わらないことの傍らに立つという抵抗である。

それこそ、僕にとっての「写真」であるように思う。

武田陽介

武田陽介は1982年愛知県に生まれ、2005年に同志社大学文学部哲学科を卒業しました。大学在学中、武田は銀塩写真の暗室作業に没頭します。しかし、印画紙の生産中止等、従来の銀塩写真の制作が漸次的に困難になる状況が、作家に写真というメディアムに対して自覚的にならざるを得ない転機をもたらしました。私たちが像を見るという行為は変わらないながらも、像を定着させる支持体が大きく変化しようとする真ただ中であって、写真を制作し続けるとはいかなることかという、極めて大きくも繊細な応答が必要とされる問いに武田は挑むようになります。

以降、銀塩写真からデジタル写真へと移行した武田の、写真というメディアムに対する透徹した制作意識を湛えた作品群は、その独特の構図から導かれるフラットな画面とともに発表時から高く評価されてきました。印画紙に像を定着させるという行為と、デジタルデータをモニターディスプレイで操作するという行為の間に立って、写真の可能性を探り続ける作家の現在進行形の姿を、この機会に是非ご高覧ください。

本展と併せて自身初の作品集『Stay Gold』もスーパーラボより刊行予定です。詳細につきましては、タカ・イシイギャラリーのホームページ及びメールニュースにてご案内いたします。

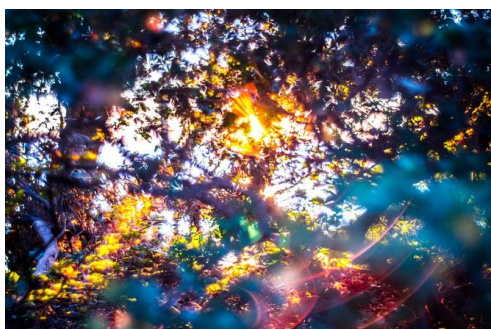
是非、貴誌・貴社にて御紹介下さいますよう宜しくお願いいたします。尚、掲載用写真の貸出など、御質問がございましたら下記までお問い合わせ下さい。

タカ・イシイギャラリー 展覧会担当：菊竹寛 プレス担当：増山貴之

〒135-0024 東京都江東区清澄1-3-2 5F tel: 03-5646-6050 fax: 03-3642-3067

e-mail: tig@takaishiigallery.com website: www.takaishiigallery.com

営業時間：12:00-19:00 定休日：日・月・祝祭日



武田陽介

「144540」2014年

ライトジェットプリント

© Yosuke Takeda

(個展「Stay Gold」(タカ・イシイギャラリー) 展示作品)



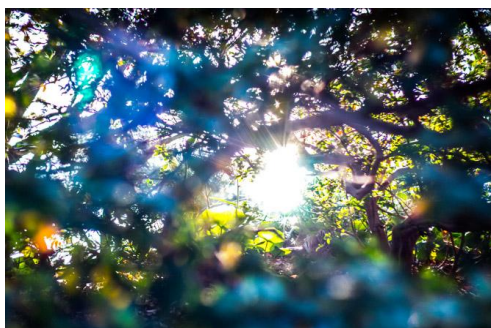
武田陽介

「021506」2011年

ライトジェットプリント

© Yosuke Takeda

(個展「Stay Gold: Two Walls」(TRAUMARIS | SPACE) 展示作品)



武田陽介

「081112」2012年

ライトジェットプリント

© Yosuke Takeda

(個展「Stay Gold: Digital Flare」(空蓮坊) 展示作品)